

# テレビで YouTube を見る方法

ここでは、科学的上網（インターネットアクセス）の方法を知っていると仮定します。では、テレビで YouTube を見るにはどうすればよいでしょうか。ルーターを改造するのは少し面倒です。ここでは、一つのアプリを利用します。

## SmartYoutubeTV

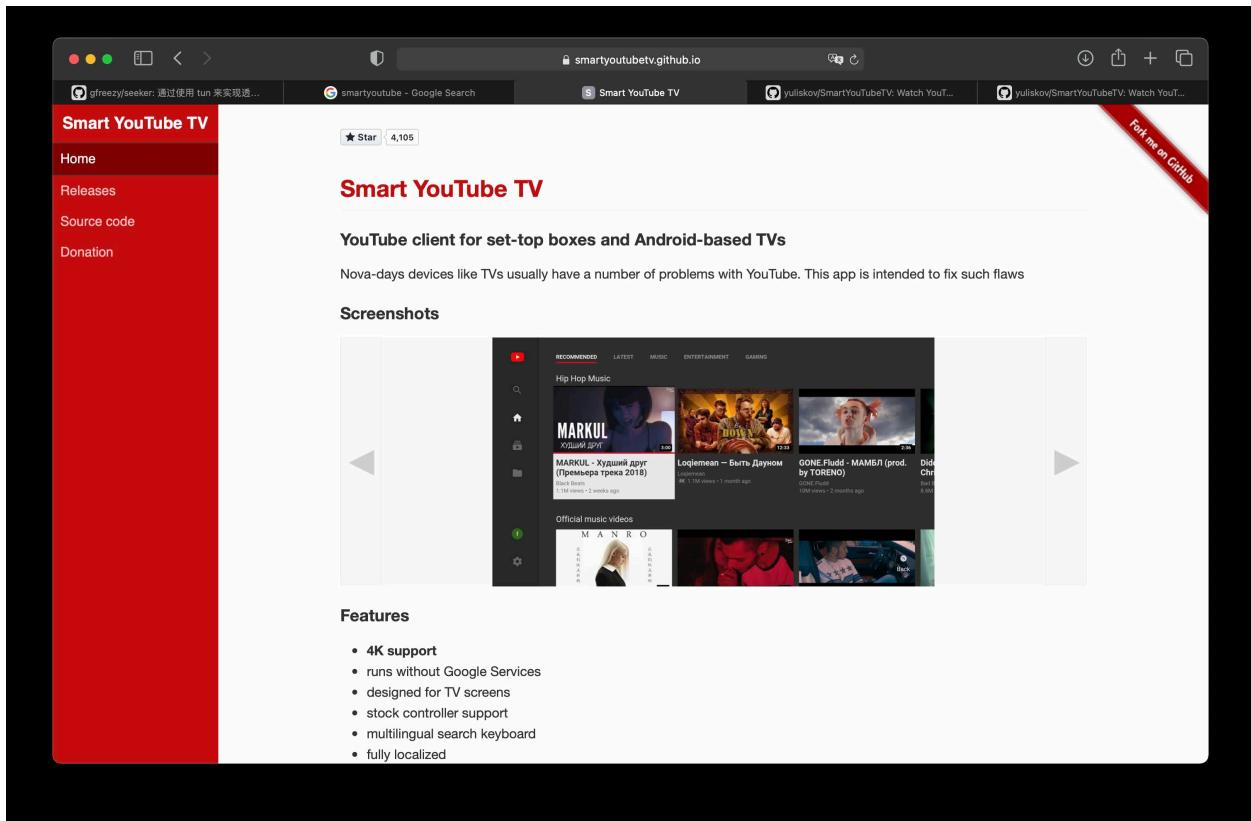


Figure 1: スマート

それをダウンロードして、USB メモリを使ってテレビにインストールします。

次に、科学上网アプリのクライアントで、Allow connect from Lan (LANからの接続を許可する)を選択します。これは、ローカルネットワーク上の他のデバイスがこのデバイスを介してインターネットに接続することをサポートすることを意味します。

次に、SmartYoutubeTV の設定オプションでポートを設定するだけで OK です。

設定が完了したら、テストボタンをクリックして試してみてください。ここでは SOCKS タイプのプロキシを使用していることに注意してください。HTTP で試したところ、何度か失敗しまし

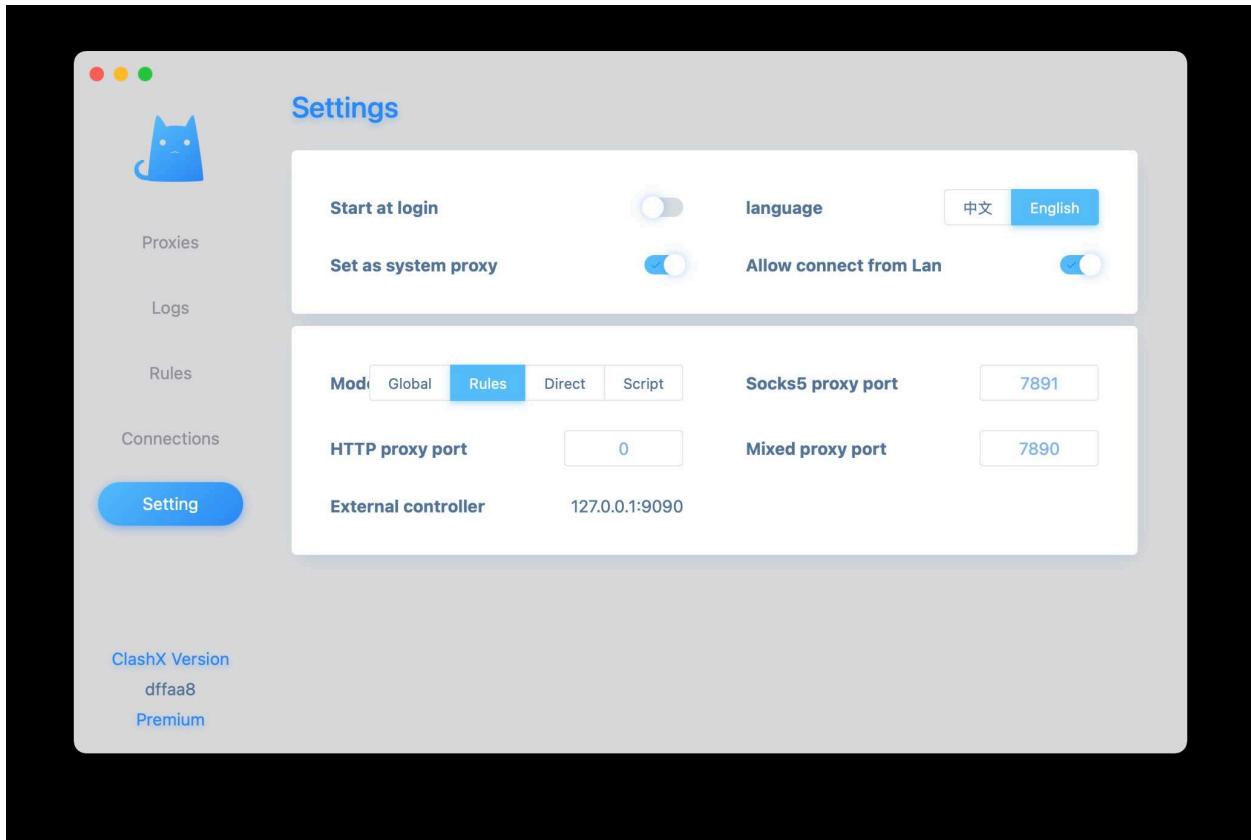


Figure 2: clash

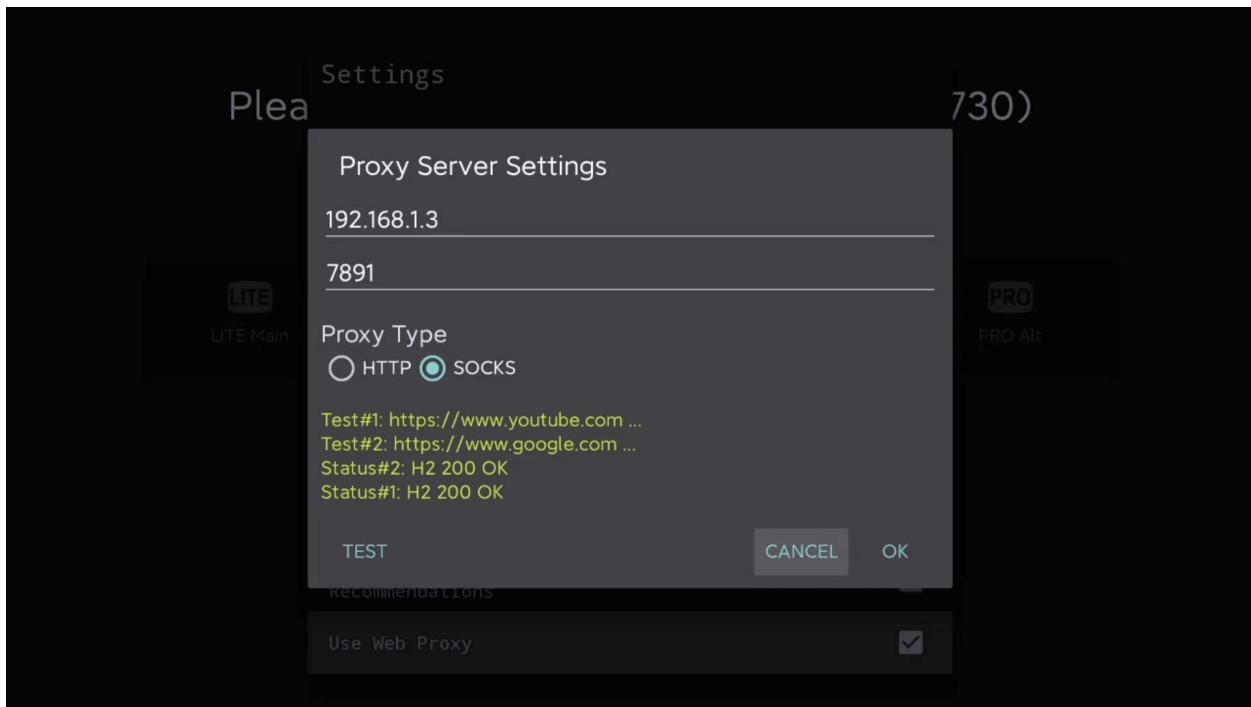


Figure 3: proxy1

た。テストが成功したら、OK をクリックして、再度テストを行ってみてください。また、あなたの環境では 192.168.1.3 に設定する必要はなく、あなたのコンピュータのローカルネットワークアドレスによって異なります。

こうやって見ることができて、とても便利です。

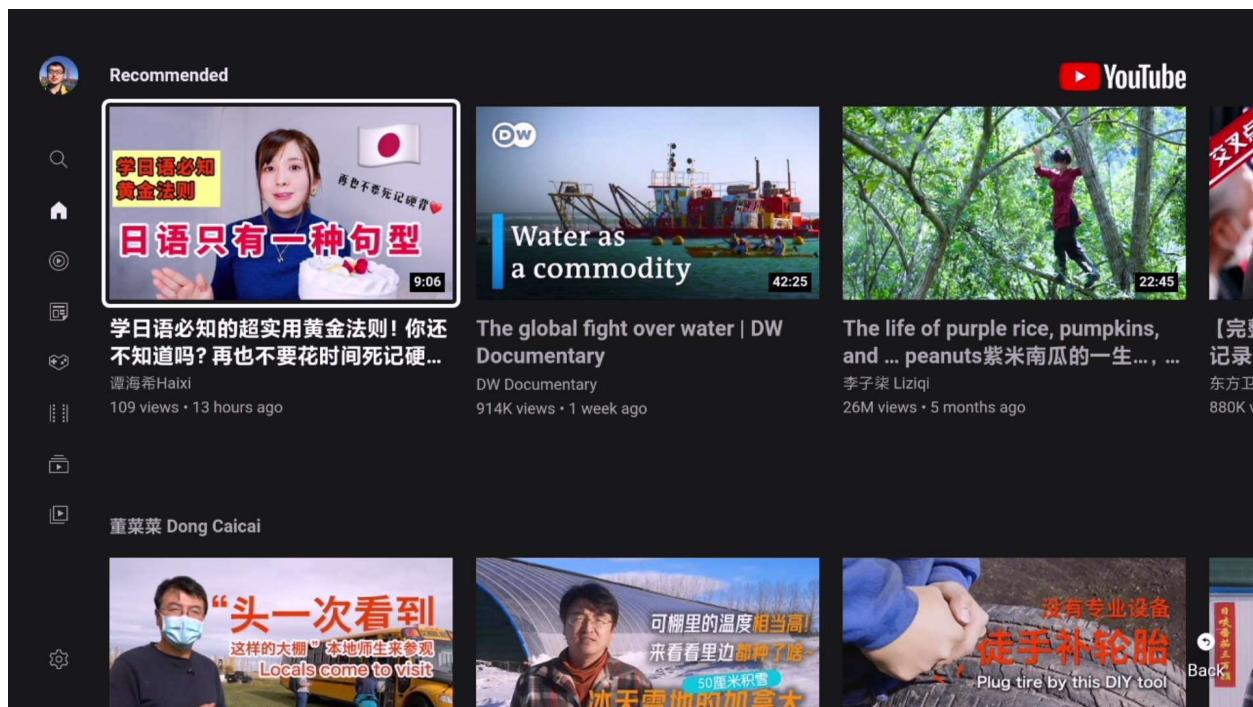


Figure 4: tan

## gfreezy/seeker

これは GitHub のプロジェクトです。プロジェクトのホームページには使用方法が記載されています。ここでは主にいくつかの追加のポイントを補足します。

これは、tun を使用して透過プロキシを実現しています。Surge の拡張モードやゲートウェイモードに似た機能を実装しています。

最初から、私は seeker を使って自分のコンピュータを科学的上網ルーターに変えていました。ここで私の設定について話しましょう：

```
verbose: true
dns_start_ip: 10.0.0.10
dns_servers:
  - 223.5.5.5:53
```

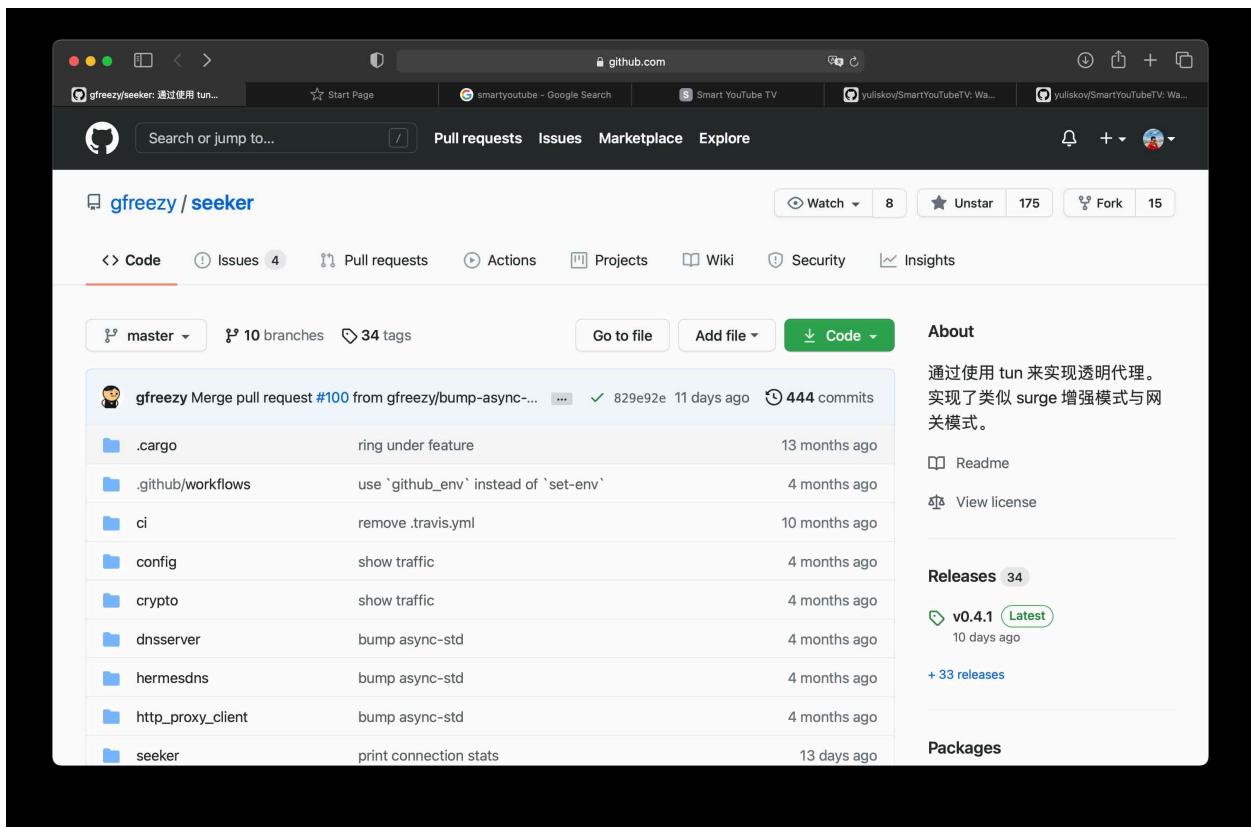


Figure 5: seeker

```
- 114.114.114.114:53

dns_timeout: 1s
tun_name: utun4
tun_ip: 10.0.0.1
tun_cidr: 10.0.0.0/16
dns_listen: 0.0.0.0:53
gateway_mode: true
ping_timeout: 2s
probe_timeout: 30ms
connect_timeout: 1s
read_timeout: 30s
write_timeout: 5s
max_connect_errors: 2
```

この設定ファイルは、ネットワーク設定に関するものです。以下に各項目の説明を記載します。

- verbose: true: 詳細なログ出力を有効にします。
- dns\_start\_ip: 10.0.0.10: DNS サーバーの開始 IP アドレスを指定します。
- dns\_servers: 使用する DNS サーバーのリストです。
  - 223.5.5.5:53: 1 つ目の DNS サーバーの IP アドレスとポート番号。
  - 114.114.114.114:53: 2 つ目の DNS サーバーの IP アドレスとポート番号。
- dns\_timeout: 1s: DNS クエリのタイムアウト時間を 1 秒に設定します。
- tun\_name: utun4: 使用する TUN インターフェースの名前を指定します。
- tun\_ip: 10.0.0.1: TUN インターフェースの IP アドレスを指定します。
- tun\_cidr: 10.0.0.0/16: TUN インターフェースの CIDR ブロックを指定します。
- dns\_listen: 0.0.0.0:53: DNS サーバーがリッスンする IP アドレスとポート番号を指定します。
- gateway\_mode: true: ゲートウェイモードを有効にします。
- ping\_timeout: 2s: Ping のタイムアウト時間を 2 秒に設定します。
- probe\_timeout: 30ms: プローブのタイムアウト時間を 30 ミリ秒に設定します。
- connect\_timeout: 1s: 接続のタイムアウト時間を 1 秒に設定します。
- read\_timeout: 30s: 読み取りのタイムアウト時間を 30 秒に設定します。
- write\_timeout: 5s: 書き込みのタイムアウト時間を 5 秒に設定します。
- max\_connect\_errors: 2: 最大接続エラー数を 2 に設定します。

```
servers:  
- name: http プロキシサーバー
```

```
addr: 0.0.0.0:7890
protocol: Http

- name: https プロキシサーバー
  addr: 0.0.0.0:7890
  protocol: Https

rules: - 'MATCH,PROXY'
```

最初、私は `socks5` プロキシを使用していました。設定は次のように書きました：

```
```yml
servers:
- name: socks5 プロキシサーバー
  addr: 0.0.0.0:7891
  protocol: Socks5
```

しかし、いくつかの問題があります。頻繁に接続できないことがあります。ドキュメントには以下ののような記述があります：

socks5 プロキシを使用する場合、すべての直接接続するドメインを設定ファイルに含める必要があります。ss や vmess などを使用する場合、ss や vmess サーバーのドメインも設定ファイルに追加する必要があります。そうしないと、無限ループが発生し、正常に使用できなくなる可能性があります。

この理由かもしれません。

seeker を使う場合、それをルーターとして機能させるために、常にコンピュータを稼働させておく必要があります。一方、proxy 設定の方法はより柔軟です。iPhone や Android スマートフォンを使ってプロキシポートを共有することができます。

## テレビスクリーンショット

この記事を書いている際、テレビでスクリーンショットを撮る方法について考えました。私の家では Xiaomi のテレビを使用しています。リモコンの Home ボタンを 2 回連打することで、アプリ管理メニューを呼び出すことができます。



Figure 6: tv\_screen

スクリーンショットボタンが見えますか。それから、WeChat に簡単に共有することもできます。ここでは、アプリケーションをすべて閉じることもできます。もし一部のアプリケーションがフリーズした場合、このように処理することができます。

さあ、大画面テレビで世界を見てみましょう。